



平成29年10月24日

各位

上場会社名 株式会社 宇野澤組鐵工所  
 代表者 代表取締役社長 樋口 勉  
 (コード番号 6396)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 田村 博  
 (TEL 03-3759-4191)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,700	70	60	40	36.20
今回修正予想(B)	2,621	177	176	106	95.93
増減額(B-A)	△79	107	116	66	
増減率(%)	△2.9	152.9	193.3	165.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	2,487	△24	△30	△33	△30.00

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	150	140	100	90.50
今回修正予想(B)	5,290	350	340	200	181.02
増減額(B-A)	△110	200	200	100	
増減率(%)	△2.0	133.3	142.9	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	5,278	90	84	112	102.10

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。  
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

(1)平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想について  
 売上は前回発表予想を下回るものの前年とほぼ横ばいに推移し、収益は売上の4割を占める液晶製造装置向け真空ポンプの原価低減が進んだことに加え、利益率の高い部品や修理の売上が好調だったことから予想を上回る増益となる見込みです。

(2)平成30年3月期通期の業績予想について  
 上期収益が予想を上回る見込みとなったことに加え、下期売上は上期とほぼ同水準に留まるものの、収益は引き続き液晶製造装置向け真空ポンプ及び利益率の高い部品や修理売上の堅調推移が見込まれることから、通期でも従来予想を上方修正するものです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上